

NOSE TIMES vol.17

文化祭2022

能勢分校HP: 

能勢分校

検索



～ 一人一役、全員主役 ～

能勢分校の創立記念日である10月15日(土)、気持ちの良い秋晴れの中、文化祭を行いました。各学年、各クラブ、それぞれが趣向を凝らし、準備を進め、当日を迎えました。教室では3年生は『ジェットコースター』、2年生は『お化け屋敷』、1年生は『脱出ゲーム』と『映えスポット』を行いました。各教室から歓声や悲鳴?の音が響いていました。また、中庭や体育館では軽音楽部の軽快なバンド演奏やダンス部のパフォーマンスが披露されていました。ほかにも各学習群ごとに展示や販売、PTAの喫茶室やささゆり学園からの参加コーナーもありました。保護者の方々や、卒業生など、多くの方に来ていただき、とても盛り上がった文化祭となりました。お越しいただいた皆様、ありがとうございました。



本校農場の展示



軽音楽部、ダンス部の
圧巻パフォーマンス!!

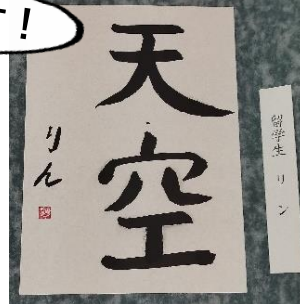
さようなら、リンさん!



7月から文科省『アジア高校生架け橋プロジェクト』で来ていたベトナムの留学生、リンさんが10月16日に帰国しました。学校では1年生と一緒に授業を受け、書道や茶道などのクラブ活動にも参加し、楽しんでいました。文化祭ではお茶をたてたり、国際交流コーナーでポスターを展示しました。将来は日本の大学での進学も考えているそうです。また、能勢に遊びに来てほしいですね!



また来ます!



短期留学生が来ます!



10月31日(月)から約1か月間、モンゴルからの短期留学生、エンフジンさんが来ます。ホームステイは野間のご家庭で、ここからバスで通学します。エンフジンさんは日本語がとても上手です。みなさんも能勢で見かけたら声をかけてくださいね!

私の名前はエンフジンです。私は家族の長女です。3人の弟と1人の兄がいます。そして、私の両親はとても良い人たちです。

両親のおかげで初めて日本語を学び、日本に行くことに楽しみを持つようになりました。

楽しみはたくさんあります。たとえば、えをかくことや読書などに
楽しみがあります。

特に私は幼い頃から絵を描き始めたので、アートに関連するすべてが大好きです。アートが人々に忍耐と忍耐を教えると思っています。

エンフジンさんより

ホストファミリー体験・募集説明会を開催します!

日時: 11月12日(土) 9:30~11:30

場所: 能勢分校 会議室

申込みはこちらから!
※切: 11月5日(土)



農場だより

【ブドウが鈴なり&収穫真っ盛り】

果樹利用で、獣害などを受けないように栽培管理している果物が、次々と立派な姿を見せています。

ブドウでは「デラウエア」「藤稔」「巨峰」「ピオーネ」「マスカットベリーA」「キングデラウエア」「甲斐路」など約10品種を栽培していて、栽培方法を比較しながら学びを深めています。また、生徒たちが地域の方向けの収穫体験をサポートしたり、校内における販売実習も行いました。生徒自ら、自分たちが栽培したブドウについて熱く語っている姿はとても印象的でした！



学校玄関前で販売実習



E-bikeプロジェクト(国際交通安全学会)

【リユース太陽光パネル38枚を設置しました！】

9月30日(金)、秋休み中に旧東中学校で不要となった太陽光パネルを譲り受け、能勢分校のプール横に新たに設置しました。当日はE-bike利用生徒、地域魅力化クラブ、留学生、チーム里山の生徒12名が参加し、地域の皆様や関係団体、役場の皆様など多くの方と一緒に楽しみながらワークショップを行いました。

設置終了後には、E-bikeの充電器に早速充電してみました。しっかり発電がおこなわれ、充電ができていました。太陽光パネルを設置して終わりではなく、これらの電気をどのように利用していくか、「ゼロカーボンスクール」の実現をめざして、みんなで考えていきます。



ポータブル蓄電池

E-bikeへの充電完了！



朝日新聞に掲載されました

上記のパネル設置活動の様子が、10月6日(木)の朝日新聞の大阪版に掲載されました。太陽光パネル設置のためのワークショップ当日の様子、今後の活動の方向性や生徒への取材内容をギュッと紙面に凝縮していただいています。

WEB版では写真も豊富に紹介されています。ぜひご覧ください。(右上のQRコードからご覧いただけます)



里山留学プログラム

この秋、里山留学生たち【チーム里山】は大忙し！

9月28日(水)、栗農園を営む西田さんの栗農園で栗ワークショップを行いました。西田さんの栗に対する熱い思いを感じることができました。留学生リンも参加しました。

10月23日(日)は、秋鹿酒造さんが管理している田んぼの稲刈りを行いました。春に植えた稲の刈り取りです。今回は機械ではなく、鎌を使って一株ずつ手で刈りました。とても大変でしたが、たわわに実った稲の穂を間近に感じ、お米のありがたさを実感しました。また、チーム里山は11月に行われる全国ユース環境活動発表大会にむけての準備も進めています。能勢で学習したことや上記の太陽光パネルの利用などを全国に向けて発表する予定です。



栗園にて



稲刈り